



栃木県公報

令和2（2020）年
3月31日（火）
号 外
第 33 号

目 次

告 示

○栃木県一般会計補正予算等..... 1

告 示

栃木県告示第206号

令和2年度栃木県一般会計予算等については、令和2（2020）年3月24日成立したので、その要領を次のとおり公表する。

令和2（2020）年3月31日

栃木県知事 福田 富 一

1 令和2年度栃木県一般会計予算

令和2（2020）年度当初予算では、財政健全化の取組を着実に実行することにより必要な財源を確保し、令和元年台風第19号による被害からの復旧・復興や「政策経営基本方針」の重点事項に取り組むとともに、「とちぎ元気発信プラン」の総仕上げと「とちぎ創生15戦略（第2期）」の推進を図るほか、当面するその他の重要課題にも的確に対応することとした。

この結果、一般会計予算の総額は、8,373億7,000万円となり、前年度当初予算と比較して4.0%増となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳並びに主な事業の内容は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入

（単位 千円）

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 県 税	250,000,000	254,000,000	△ 4,000,000
2 地 方 消 費 税 清 算 金	88,688,000	77,603,000	11,085,000
3 地 方 譲 与 税	37,297,000	36,300,000	997,000
4 地 方 特 例 交 付 金	1,500,000	3,100,000	△ 1,600,000
5 地 方 交 付 税	129,800,000	120,800,000	9,000,000
6 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	600,000	600,000	
7 分 担 金 及 び 負 担 金	2,797,778	2,647,948	149,830
8 使 用 料 及 び 手 数 料	11,308,210	10,988,120	320,090
9 国 庫 支 出 金	109,658,908	90,634,843	19,024,065
10 財 産 収 入	1,491,970	1,552,645	△ 60,675
11 寄 附 金	260,490	191,080	69,410

12	繰入金	23,204,133	25,058,735	△ 1,854,602
13	繰越金	1,000,000	1,000,000	
14	諸収入	66,563,511	72,513,629	△ 5,950,118
15	県債	113,200,000	108,300,000	4,900,000
	合計	837,370,000	805,290,000	32,080,000

(2) 歳出

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A-B)
1 議会費	1,475,418	1,538,698	△ 63,280
2 総務費	38,577,741	34,842,233	3,735,508
3 民生費	106,654,244	107,037,691	△ 383,447
4 衛生費	56,142,115	57,123,018	△ 980,903
5 労働費	2,123,011	2,471,550	△ 348,539
6 農林水産業費	35,367,048	37,007,390	△ 1,640,342
7 商工費	51,269,904	55,367,844	△ 4,097,940
8 土木費	90,607,360	91,727,937	△ 1,120,577
9 警察費	48,063,627	44,640,014	3,423,613
10 教育費	187,844,581	186,646,464	1,198,117
11 災害復旧費	24,895,916	2,625,442	22,270,474
12 公債費	102,463,885	104,034,399	△ 1,570,514
13 諸支出金	91,385,150	79,727,320	11,657,830
14 予備費	500,000	500,000	
合計	837,370,000	805,290,000	32,080,000

(3) 歳出(性質別)

(単位 千円)

区分	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A-B)
1 職員費	201,945,644	201,781,741	163,903
2 公共事業費	61,295,292	57,284,462	4,010,830

3	建設事業費	64,139,305	69,056,919	△ 4,917,614
4	公債償還費	102,463,885	104,034,399	△ 1,570,514
5	主要義務費	133,731,218	129,316,231	4,414,987
6	税交付金等	91,385,150	79,727,320	11,657,830
7	一般行政費	82,892,391	79,128,293	3,764,098
8	受託事務費	2,085,748	2,514,225	△ 428,477
9	県単補助金	14,758,300	14,419,444	338,856
10	県単貸付金	50,647,384	57,891,600	△ 7,244,216
11	災害復旧費	24,820,283	2,549,835	22,270,448
12	直轄事業負担金	7,205,400	7,585,531	△ 380,131
	合計	837,370,000	805,290,000	32,080,000

(単位 百万円)

第1 令和元年台風第19号による被害からの復旧・復興

- ① 災害復旧事業費(令和元年台風第19号関連) 14,782
 環境森林部(林道)118、農政部(農業用施設、農地)1,485、県土整備部(河川、砂防、道路等)13,179
- ② 災害関連公共事業費 4,456
 環境森林部(治山、自然公園)619、県土整備部(甚大な被害を受けた河川における再度災害を防止するための改良復旧)3,837
- ③ 緊急防災・減災対策事業費 1,000
 災害の未然防止及び被害低減を図るための堆積土除去、調節池設置、急傾斜地対策など
- ④ 堤防強化緊急対策プロジェクト事業費 3,000
 長時間の洪水に耐える堤防強化対策
- ⑤ 安全な川づくり事業費(ハザードマップ作成支援関係)(公共) 50
 小規模な河川を対象とした浸水想定区域図の作成
- ⑥ 農村地域防災減災事業費(ため池関係)(公共) 496
 市町が行うハザードマップの作成や水位計・監視システムの更新等に対する助成、堤体工事・護岸工事の実施など
- ⑦ 災害対策強化事業費 37
 地域防災計画の改定、地区防災計画の策定を支援する専門家の派遣、消防団員(消防団長・分団長)を対象とした自主防災組織との連携協力に関する研修会の開催、消防団サポート事業の実施、災害ボランティア連絡会議の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、適切な避難行動に関する啓発リーフレット等の作成・配布など
- ⑧ 災害救助費 469
 住家を失った被災者に対する民間賃貸住宅の借上・供与、被災者(住家が大規模半壊、半壊、半壊に準じる程度の損傷を受けた者)の住宅の応急修理
- ⑨ 被災住宅再建等支援事業費 34
 融資を受けて住宅の建替や購入、補修等を行う被災者(住家が全壊、大規模半壊、半壊、一部損壊)に対する市町の利子補給への助成
- ⑩ 中小企業等グループ施設等復旧事業費 7,566

中小企業等で構成するグループの復興事業計画に基づき事業者が行う施設・設備の復旧支援

- | | | |
|---|---|-------|
| ⑪ | 地域企業再建支援事業費
被害を受けた中小企業者の事業の再開・継続に向けた機械装置購入・商品開発等に対する支援 | 800 |
| ⑫ | 産業活性化金融対策費（令和元年台風第19号緊急対策資金）
直接又は間接的に被害を受けた中小企業を支援するための融資（融資枠：100億円） | 3,572 |
| ⑬ | 栃木工業高校新実習棟等整備事業費
基礎嵩上げた実習棟の新築など | 246 |

第2 令和2(2020)年度政策経営基本方針に基づく重点事項の推進

とちぎの未来を担う「ひと」づくり

- | | | |
|---|---|-----|
| ① | とちぎU I Jターン・定住促進・関係人口創出事業費（一部新規）
移住と仕事のワンストップ相談、移住に興味がある東京圏在住の若年層に向けたデジタル広告の発信、東京圏在住の20～30代の女性に対する本県へのU I Jターン意識の醸成を図るための交流会の開催、任期が終了する地域おこし協力隊員に対する就職相談会の開催、県内の大学生等を対象としたデジタルマーケティングを活用したとちぎの魅力発信など | 78 |
| ② | 農村ファン受入体制強化事業費（新規）
グリーン・ツーリズムに取り組む地域組織が行う都市と農村の交流を促進するための将来ビジョン作成に対する助成、将来ビジョンの実践に向けた旅行者の受入体制強化や情報発信等に対する助成 | 5 |
| ③ | 農村ファン活躍支援モデル事業費（新規）
農村地域住民と都市住民による協働活動をマッチングするための交流サイト開設に向けた検討・設計、都市住民に向けた協働活動に関する動画の作成やデジタル広告によるPR、中間支援団体（NPO等）による協働活動のモデル地域づくりなど | 12 |
| ④ | 農業大学校「いちご学科」創設事業費（新規）
教育カリキュラムの策定、キャラバン活動等によるPR、いちご栽培施設の整備（学科創設：令和3（2021）年4月（予定）） | 7 |
| ⑤ | 意欲ある新規就農者の確保育成事業費（一部新規）
新規参入希望者を指導するメンター（指導者）の設置に対する助成、産地等が行う人材確保の取組に対する助成、新規参入希望者が模擬経営を行うためのトレーニングファーム整備に対する助成、経営資源の修繕に対する助成（認定新規就農者、研修生へ譲渡予定の者（農業協同組合、農業者等））、県内の農業法人等への雇用就農希望者に対する就業・定着支援など | 63 |
| ⑥ | 未来を創る高校生地域連携・協働推進事業費（新規）
県立高校における地域と共に行う課題解決やブランド開発の取組を通じた将来のとちぎを支える人材育成 | 10 |
| ⑦ | 学力向上に向けた指導体制モデル事業費（新規）
県立高校における外部専門機関による教科指導の改善支援、タブレット端末及び電子黒板の導入、教員指導力向上のための大学教授等の招請など | 43 |
| ⑧ | とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費（一部新規）
「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進（マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など）、県内女性・高齢者等の新規就業の促進（セミナーの開催、就業マッチング、ミニ面接会の開催など） | 177 |
| ⑨ | 外国人材活用強化・多文化共生事業費（一部新規）
「とちぎ外国人材活用促進協議会」の運営、グローバル人材合同企業説明会（県内、都内、海外）の開催、「とちぎ外国人相談サポートセンター」の運営、多文化共生や災害時の外国人支援に関する実務者研修の実施、とちぎ多文化共生フォーラムの開催、地域日本語教室実態調査の実施、日本語学習支援者を対象とした研修の実施など | 42 |
| ⑩ | とちぎ結婚サポート事業費（一部新規）
「とちぎ結婚支援センター」の運営（お引き合わせ枠の拡充、20代の登録料割引）、結婚サポーターによる婚活支援、サテライトの設置促進、デジタルマーケティングを活用した結婚意欲を喚起するための情報発信、結婚等に関するライフプランセミナーの実施 | 55 |

など(事業主体:とちぎ未来クラブ)

未来技術等を活用した新たな取組の推進

- ① とちぎデジタル戦略推進事業費(新規) 18
デジタル戦略の策定、デジタルマーケティングアドバイザー等の配置
- ② 未来技術社会実装・SDGs推進事業費(新規) 9
Society5.0実現加速化フォーラムの開催、様々な産業データを共有・利活用するためのプラットフォーム構築に向けた勉強会の開催やモデルの設計、未来技術による製品・サービスを提供する企業や実証事業の誘致、SDGsに取り組む企業等の登録
- ③ ものづくり等未来技術活用促進事業費(一部新規) 33
中小企業等が行うIoT・AIを活用したスマートサプライチェーン構築に対する助成、サイバーセキュリティ対策セミナーの開催、IoT等テーマ別セミナーの開催、専門家の派遣によるIoT等導入に関する助言等の実施、企業が行うIoT等実現可能性調査への助成、IoT・AI技術の導入・活用を支援するための研究会等の開催、光学技術や環境技術の開発・活用促進のための研究部会等の開催など
- ④ 未来技術活用促進事業費(新規) 10
未来技術を活用して地域の課題解決を図るための市町の取組に対する助成
- ⑤ スマート農業とちぎ推進事業費(一部新規) 77
にら出荷調整機等のスマート農業機器の研究開発及び実証、AIを活用したいちご新品種「栃木i37号」の生育・収量予測ツールの開発、水田における省力化・労働力分散に必要な農業用ドローン等のスマート農業機械の導入に対する助成など
- ⑥ 奥日光EV導入促進事業費(一部新規) 103
民間事業者が試験運行するMaasを活用したデマンド交通と連携して行う自立運営に向けた諸課題の調査分析、県有バスのEV化更新、カーシェアリング促進のための県営駐車場へのEV充電器の整備、Maas利用促進のための普及啓発、日光EV推進連携会議の運営
- ⑦ 生活交通ネットワーク形成促進事業費(新規) 46
無人運転移動サービス導入に向けたシンポジウムの開催や導入検討調査・実証実験の実施、時刻表やルート・バス停位置などバス運行情報データを整備する市町への専門家派遣

安全・安心なとちぎづくり

- ① 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく公共事業費・直轄事業負担金等(一部再掲) 7,696
公共事業費6,896(環境森林部(治山)396、農政部(土地改良)1,005、県土整備部(道路、河川・砂防、都市計画)5,495)、直轄事業負担金707(農政部65、県土整備部642)、農業用ハウス強靱化緊急対策事業費93
- ② 緊急防災・減災対策事業費(再掲) 1,000
災害の未然防止及び被害低減を図るための堆積土除去、調節池設置、急傾斜地対策など
- ③ 堤防強化緊急対策プロジェクト事業費(新規 再掲) 3,000
長時間の洪水に耐える堤防強化対策
- ④ 災害対策強化事業費(一部新規 再掲) 37
地域防災計画の改定、地区防災計画の策定を支援する専門家の派遣、消防団員(消防団長・分団長)を対象とした自主防災組織との連携協力に関する研修会の開催、消防団サポート事業の実施、災害ボランティア連絡会議の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、適切な避難行動に関する啓発リーフレット等の作成・配布など
- ⑤ 交通安全施設整備費 1,800
信号機の新設・更新、標識・標示の新設・更新など
※令2(2020)重点項目:未就学児の移動経路における交通安全対策(信号機改良(LED化)、横断歩道更新等)など
- ⑥ CSF等感染防止対策事業費(新規) 263
飼養豚に対するワクチン接種、捕獲及び死亡イノシシのCSF等モニタリング検査、散布した経口ワクチンの抗体付与状況調査、県境部等で感染イノシシが確認された場合の

幹線道路への消毒ポイントの設置、監視対象農場の検査、捕獲従事者等に対する消毒薬等の配布など

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向けた着実な取組

- | | | |
|---|--|-------|
| ① | 東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業費（一部新規）
県立中学校等の生徒を対象としたオリンピックによる講義や運動体験の実施、ハンガリー競技団体等の事前トレーニングキャンプの受入やホストタウン交流会の開催、パラリンピック聖火フェスティバル（県内）の実施及び集火式・聖火リレー（都内）への参加など | 103 |
| ② | とちぎ版文化プログラム推進事業費（一部新規）
「宝」をテーマとした県民の日記念イベントや都内での本県文化の魅力発信イベントの実施、博物館・美術館における企画展等の開催、総合文化センターリニューアル記念公演に対する助成、東京2020オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成、県内高校・大学生等によるメディア芸術活動成果発表や本県出身若手クリエイターとの交流を行う「とちぎメディア芸術交流会」の開催 | 30 |
| ③ | 栃木県ブランド確立推進事業費（一部新規）
首都圏及び関西圏在住の20～30代女性に対するデジタルマーケティングを活用した県の認知獲得のための情報発信、PR会社の専門的な知識等を活用したメディアへの働きかけ、県内在住の女性によるSNSを活用した「栃木暮らし」等の情報発信促進など | 41 |
| ④ | インバウンド重点強化事業費（新規）
ロサンゼルスでのトップセールスによる栃木県観光セミナーの開催、東京2020オリンピック・パラリンピック取材で訪日中の海外メディアの本県への招請、米国旅行エージェントの招請 | 10 |
| ⑤ | 観光キャンペーン推進事業費（一部新規）
「本物の出会い 栃木」2020Welcome観光キャンペーンイベントの開催、東京都主催の東京2020オリンピック・パラリンピックイベントへの出展、市町が行う二次交通対策への助成、デジタルメディアを活用したPRの実施、宿泊予約サイト・旅行アプリへの特集記事掲載など | 97 |
| ⑥ | 国体・障スポ開催準備事業費（一部新規）
令和4（2022）年に開催する第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の準備（広報啓発、千葉事務所の設置、参加章等のデザイン制作、選手団サポーターの養成、障スポ競技会場の設計、開・閉会式会場等の設計、配宿システムの設計、輸送計画の策定、式典実施計画の策定、セーリング競技会場の準備など） | 319 |
| ⑦ | 競技力向上費（一部新規）
競技力に応じたランクアップ支援、戦力分析・調査に対する助成、有望選手・チームの強化支援、強化指定馬の調教管理費に対する助成、アドバイザーコーチの招へい、ジュニア選手の育成・強化支援、ターゲットエイジ（高校1年生）の強化支援、スポーツ専門員の配置、女性アスリートの育成・強化支援、とちぎスポーツ医科学センター利用に対する助成など | 521 |
| ⑧ | 障害者スポーツ選手等育成・強化事業費（一部新規）
個人競技の裾野拡大、特別支援学校等の児童・生徒を対象とした体験会の開催、各競技団体等が行う強化指定選手を対象とした強化練習会等に対する助成など | 36 |
| ⑨ | とちぎスポーツ医科学センター管理運営費（新規）
スポーツ医科学に基づく体力測定・動作分析・栄養指導等を総合的に実施する「とちぎスポーツ医科学センター」の管理運営 | 91 |
| ⑩ | 総合スポーツゾーン整備費（一部新規）
PFI事業による新体育館・屋内水泳場等の施設整備、新武道館の施設整備、既存施設の改修等（体育館分館等）、公園整備（北エリア、中央エリア、交通円滑化対策）、園路整備（整備期間：平26（2014）～令3（2021）、概算事業費：約650億円） | 5,591 |
| ⑪ | 国体施設整備助成費
市町が行う競技会場となる施設の整備に対する助成
※ 関連支援制度 | 806 |

市町村振興資金貸付金(国民体育大会関連施設整備事業枠)

- ⑫ 国体施設整備事業費(一部新規) 221
競技会場となる県有施設等の改修(グリーンスタジアム、県北体育館、県南体育館、温水プール館、日光霧降アイスアリーナ、今市青少年スポーツセンター)

第3 「とちぎ元気発信プラン」の総仕上げと「とちぎ創生15戦略(第2期)」の推進
次代を拓く人づくり戦略

1 未来を創る「とちぎ人」育成プロジェクト

- ① とちぎ学力向上推進事業費 289
悉皆方式による県版学力調査(とちぎっ子学習状況調査)(対象:小4、小5、中2)、学力向上指導員による市町教育委員会や学校への支援、学力向上推進リーダーによる小学校教員の指導力向上への支援など
- ② 学校指導力強化対策事業費(一部新規) 3,515
 - ア 小学校第3・4・5学年少人数学級推進事業費 979
小学校第3学年・第4学年・第5学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置
 - イ 小学校第6学年少人数学級推進事業費(新規) 320
小学校第6学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置
 - ウ 中学校少人数学級推進事業費 1,713
中学校全学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置
 - エ 小中学校非常勤講師配置事業費「スマイルプロジェクト」 503
小学校低学年・特別支援学級において必要度の高い学級、指導困難な状況が見られる小・中学校への非常勤講師の配置
- ③ 部活動指導員配置事業費(一部新規) 67
市町立中学校への部活動指導員の配置に対する助成、県立学校への部活動指導員の配置
- ④ 学力向上に向けた指導体制モデル事業費(新規 再掲) 43
県立高校における外部専門機関による教科指導の改善支援、タブレット端末及び電子黒板の導入、教員指導力向上のための大学教授等の招請など
- ⑤ 帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業費(新規) 18
市町(中核市を除く)が行う日本語指導ができる又は児童生徒の母語が分かる支援員の派遣等に対する助成
- ⑥ 県立高等学校特別教室空調設備整備事業費(新規) 960
県立高校特別教室への空調設備の設置
- ⑦ 学校生活適応支援事業費(一部新規) 308
スクールカウンセラーの増員、スクールサポーターの配置、スクールソーシャルワーカーによる支援、SNSを活用した中高生向け悩み相談の実施、スクールロイヤー(弁護士)を活用した学校支援など
- ⑧ 新青少年教育施設整備費(一部新規) 19
債務負担行為(5,900)
PFIアドバイザー業務委託、直接協定等支援業務委託など(整備場所:みかも山公園内(栃木市))
※PFI方式による新青少年教育施設の整備・運営のための債務負担行為(設定期間:令6(2024)~令20(2038)、限度額:5,900百万円(消費税等除く))
- ⑨ 特別支援学校職業教育推進事業費 8
企業等の外部専門家の協力による職業教育の充実、就労支援コーディネーターによる実習・就職先企業の開拓など
- ⑩ 足利高・足利女子高新校整備事業費(新規) 180
第二期県立高等学校再編計画に基づく足利高校・足利女子高校の統合及び単位制導入のための新校舎整備など
- ⑪ 宇都宮中央女子高新校整備事業費(新規) 166
第二期県立高等学校再編計画に基づく単位制導入・共学化に対応するための施設整備など
- ⑫ 英語教育強化事業費 137

県立高校において段階的・実践的な授業を行うためのALT(外国語指導助手)の配置、
小中高を通じた効果的な英語教育を行うためのプログラムの開発

[元気発信プラン関連事業]

① 学校建築費(県立学校の整備)(一部新規 一部再掲)	3,636
② 小・中・高校運営費補助金	5,994
③ 私立高等学校等修学支援事業費(一部新規)	4,468
④ 高等教育修学支援事業費(一部新規)	617
2 夢をつむぐ子ども・子育て支援プロジェクト	
① とちぎ結婚サポート事業費(一部新規 再掲)	55
「とちぎ結婚支援センター」の運営(お引き合わせ枠の拡充、20代の登録料割引)、結婚サポーターによる婚活支援、サテライトの設置促進、デジタルマーケティングを活用した結婚意欲を喚起するための情報発信、結婚等に関するライフプランセミナーの実施など(事業主体:とちぎ未来クラブ)	
② ようこそ赤ちゃん!支え愛(あい)事業費	24
市町の母子保健事業と連携した子育て応援メッセージと出産記念品(県購入トートバッグへの企業協賛品の詰め合わせ)の贈呈、市町母子保健担当者研修会等の開催	
③ こども医療費補助金・妊産婦医療費補助金	2,474
市町が実施するこども医療費・妊産婦医療費助成事業に要する経費への助成	
④ 子ども・子育て支援事業費	15,028
ア 子どものための教育・保育給付費	11,363
認定こども園・幼稚園・保育所、小規模保育・事業所内保育等への給付	
イ 子育てのための施設等利用給付費	815
子どものための教育・保育給付の対象とならない幼稚園・認可外保育施設、預かり保育等への給付	
ウ 幼児教育・保育無償化実施円滑化事業費	354
市町の無償化実施に必要な事務等への支援	
エ 地域子ども・子育て支援事業費	2,496
延長保育、放課後児童クラブの運営に対する助成、子育て支援員研修の実施、保育士等キャリアアップ研修の実施など	
⑤ 安心こども特別対策事業費	1,597
認定こども園等の整備に対する助成、保育教諭確保のための資格取得支援など	
⑥ 幼稚園運営費補助金	1,674
学校法人立幼稚園の運営に対する助成	
⑦ 幼稚園耐震化事業費	317
認定こども園への移行を予定する私立幼稚園等の耐震化に対する助成	
⑧ 児童福祉施設整備助成費	405
放課後児童クラブ(創設・改築27か所、改修4か所)、児童養護施設(改修1か所)の整備に対する助成	
⑨ 市町虐待対応力強化支援事業費(新規)	4
市町の虐待対応力向上及び専門性強化のための専門家派遣	
⑩ 県北児童相談所整備費	188
県北児童相談所の建替え整備のための建築工事など(整備期間:令和(2019)~令和4(2022)、総事業費:約6億円)	
3 輝く女性活躍推進プロジェクト	
① 女性活躍応援事業費(一部新規 一部再掲)	9
「とちぎ女性活躍応援団」の運営、「男女生き生き企業」の認定・表彰、若者のキャリアデザイン講座の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、女性のためのインターネットを活用したプチ起業講座の開催など	
② とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲)	177
「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、ミニ面接会の開催など)	
③ 働き方改革応援事業費(一部新規)	13

働き方改革セミナーの開催、働き方改革推進リーダー養成講座の開催、好事例集の作成、女性が働きやすい企業の環境づくりを推進するためのアドバイザーの派遣、テレワーク導入支援セミナーの開催

④	輝く女性農業者応援事業費(一部新規)	7
	農業・農村におけるワーク・ライフ・バランス推進のための研修会の開催、農業女子の 県域ネットワークの形成やプロジェクト活動等への支援、次期農業・農村男女共同参画 ビジョンの策定など	
4	感動共有スポーツ推進プロジェクト	
①	「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費(新規)	5
	参加型サイクルイベントの開催準備等への助成(開催時期:令和3(2021)年5月(予 定))	
②	サイクルツーリズム推進事業費(新規 一部公共)	82
	サイクリングモデルルートにおけるライン標示の整備や案内標識の設置、道の駅にお ける統一サイン看板の設置、サイクリスト向けルートマップの作成・配布、ポータルサイ トの開設、協議会の設置・運営	
③	令和2年度全国高等学校総合体育大会開催事業費(新規)	64
	全国高等学校総合体育大会の開催(開催時期:令和2(2020)年8月、本県開催種目※ :水球・男子バレーボール・ホッケー) ※北関東ブロックほか全国分散開催	
④	総合スポーツゾーン整備費(一部新規 再掲)	5,591
	PFI事業による新体育館・屋内水泳場等の施設整備、新武道館の施設整備、既存施設 の改修等(体育館分館等)、公園整備(北エリア、中央エリア、交通円滑化対策)、園 路整備(整備期間:平26(2014)~令3(2021)、概算事業費:約650億円)	
⑤	射撃場環境整備事業費	669
	栃木県ライフル射撃場の再開に向けた表土被覆工事、施設改修工事等の実施	
⑥	国体・障スポ開催準備事業費(一部新規 再掲)	319
	令和4(2022)年に開催する第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回 全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の準備(広報啓発、千葉事務所の設 置、参加章等のデザイン制作、選手団サポーターの養成、障スポ競技会場の設計、開 閉会式会場等の設計、配宿システムの設計、輸送計画の策定、式典実施計画の策定、セ ーリング競技会場の準備など)	
⑦	国体施設整備助成費(再掲)	806
	市町が行う競技会場となる施設の整備に対する助成 ※ 関連支援制度 市町村振興資金貸付金(国民体育大会関連施設整備事業枠)	
⑧	国体施設整備事業費(一部新規 再掲)	221
	競技会場となる県有施設等の改修(グリーンスタジアム、県北体育館、県南体育館、温 水プール館、日光霧降アイスアリーナ、今市青少年スポーツセンター)	
⑨	競技力向上費(一部新規 再掲)	521
	競技力に応じたランクアップ支援、戦力分析・調査に対する助成、有望選手・チームの 強化支援、強化指定馬の調教管理費に対する助成、アドバイザー・コーチの招へい、ジ ュニア選手の育成・強化支援、ターゲットエイジ(高校1年生)の強化支援、スポーツ 専門員の配置、女性アスリートの育成・強化支援、とちぎスポーツ医科学センター利用 に対する助成など	
⑩	障害者スポーツ選手等育成・強化事業費(一部新規 再掲)	36
	個人競技の裾野拡大、特別支援学校等の児童・生徒を対象とした体験会の開催、各競技 団体等が行う強化指定選手を対象とした強化練習会等に対する助成など	
⑪	とちぎスポーツ医科学センター管理運営費(新規 再掲)	91
	スポーツ医科学に基づく体力測定・動作分析・栄養指導等を総合的に実施する「とちぎ スポーツ医科学センター」の管理運営	

強みを生かす成長戦略

1 とちぎの産業躍進プロジェクト

①	ものづくり技術強化補助金(一部新規)	25
---	--------------------	----

	中小ものづくり企業等の新技術・新製品開発に対する助成（とちぎ未来技術活用促進枠、フロンティア企業・経営革新計画承認企業枠、小規模企業枠）	
②	戦略産業牽引企業創出・成長支援事業費（一部新規）	83
ア	中核的人材育成事業費	7
	次世代自動車、航空機、医療機器・ヘルスケア産業における人材育成研修の実施	
イ	産学官金連携プロジェクト支援事業費	16
	戦略産業分野（次世代自動車、航空機、医療機器・ヘルスケア、ロボット）が抱える共通課題解決のための産学官金連携プラットフォームの構築、研究開発支援など	
ウ	戦略産業牽引企業製品開発等支援事業費	50
	戦略産業分野における先進的な技術・製品開発等に対する助成	
エ	販路開拓戦略強化事業費（一部新規）	10
	効果的な販路開拓手法の研究支援、次世代自動車及び航空・宇宙機器の展示商談会への出展支援	
③	県産品関西圏販路開拓支援事業費（一部新規）	5
	販路開拓セミナー・調査研究会の開催、フードストアソリューションズフェア2020への出展、「とちぎのいいもの商談会in大阪」の開催	
④	フードバレーとちぎ6次産業化推進事業費	109
	6次産業化実践ネットワーク化支援、6次産業化の取組の発展段階に応じた加工施設・機械整備等への支援、研究開発成果を活用した高付加価値商品の創出等への支援など	
⑤	未来技術等社会実装促進事業費（一部新規 一部再掲）	72
ア	栃木県I o T推進ラボ事業費	6
	I o T等第4次産業革命の普及促進のためのセミナーの開催、地域課題を解決するためのI o T等活用プロジェクトチームの編成（マッチング）、実証実験など	
イ	未来技術社会実装・SDGs推進事業費（新規 再掲）	9
	Society5.0実現加速化フォーラムの開催、様々な産業データを共有・利活用するためのプラットフォーム構築に向けた勉強会の開催やモデルの設計、未来技術による製品・サービスを提供する企業や実証事業の誘致、SDGsに取り組む企業等の登録	
ウ	とちぎIT産業振興事業費（一部新規）	4
	IT管理者基礎研修の実施、地域ITベンダーと大手ITベンダーの連携を促進するためのコーディネーターの配置、地域ITベンダーを対象としたI o T・A I等を使った新しいサービスモデル構築のための研修会の開催、県内ITベンダー企業と学生の交流会の開催やユーザー企業へIT技術を分かりやすく解説できるエバンジェリストの養成	
エ	次世代産業創出・育成T-Star t u p事業費（一部新規）	12
	県内大学等に埋もれている「科学技術の種」を活用した事業化プランの作成支援、事業化プランコンテストの開催、事業化に向けたハンズオン支援、オープンイノベーションに取り組む大企業等とベンチャー企業等との技術マッチング支援	
オ	とちぎの食デジタル活用促進事業費（新規）	1
	県内食品関連企業を対象としたデジタル活用促進セミナー等の開催	
カ	ものづくり等未来技術活用促進事業費（一部新規 再掲）	33
	中小企業等が行うI o T・A Iを活用したスマートサプライチェーン構築に対する助成、サイバーセキュリティ対策セミナーの開催、I o T等テーマ別セミナーの開催、専門家の派遣によるI o T等導入に関する助言等の実施、企業が行うI o T等実現可能性調査への助成、I o T・A I技術の導入・活用を支援するための研究会等の開催、光学技術や環境技術の開発・活用促進のための研究部会等の開催など	
キ	ロボット・ヘルスケア関連産業創出等支援事業費	6
	システムインテグレーターの育成研修、ロボット・ヘルスケア関連産業の振興のための総合的な相談窓口となるコーディネーターの配置など	

ク	未来技術に対応できる人材育成事業費(新規) 産業技術専門校訓練生を対象とした製造現場等におけるITの活用方法や知識を学ぶITリテラシー研修会の開催、県央産業技術専門校におけるIT関連訓練カリキュラム強化のための機器導入	1
⑥	未来技術活用促進事業費(新規 再掲) 未来技術を活用して地域の課題解決を図るための市町の取組に対する助成	10
⑦	企業立地推進補助金	2,720
ア	戦略的企業立地促進事業費【企業立地・集積促進補助金】 県内産業団地等への企業立地に対する助成	1,750
イ	産業定着集積促進支援事業費【産業定着集積促進支援補助金】 県内立地企業による大規模増設等に対する助成	960
ウ	本社機能等立地支援事業費【本社機能等立地支援補助金】 本社機能等の設置に係る賃借料等に対する助成	10
⑧	エネルギー産業立地促進補助金(新規) 県内産業団地等へのエネルギー産業関連企業の立地に対する助成	450
2	とちぎを支える企業応援プロジェクト	
①	産業活性化金融対策費(一部新規) 新規融資枠：750億円(令元(2019)750億円)、金融機関が提案する経営支援策と一体となった融資を受ける中小企業者等を対象とした新とちぎ創生融資(融資枠：80億円)、令和元年台風第19号緊急対策資金(融資枠：100億円)、罹災対策や国の認定を受けて防災・減災の事前対策に取り組む中小企業者等を対象とした事業活動継続融資(融資枠：20億円)など	41,185
②	とちぎの創業スパイラルアップ事業費(一部新規 一部再掲)	99
ア	とちぎまるごと創業プロデュース事業費 地域課題の解決に資する創業への支援、創業プロデューサーの派遣、創業プロデューサーと地域住民とのワークショップの開催など	80
イ	創業支援事業費 創業塾の開催、創業分野別フォローアップセミナーの開催、創業者向け総合相談の実施など	7
ウ	次世代産業創出・育成T-Startup事業費(一部新規 再掲) 県内大学等に埋もれている「科学技術の種」を活用した事業化プランの作成支援、事業化プランコンテストの開催、事業化に向けたハンズオン支援、オープンイノベーションに取り組む大企業等とベンチャー企業等との技術マッチング支援	12
③	キャッシュレス決済導入促進事業費(新規) 業界団体向けキャッシュレスセミナーの開催や専門家の派遣など	6
④	小規模事業者応援事業費 商工会・商工会議所の支援により経営革新計画の承認を受けた小規模事業者の新商品・新サービスの開発等に対する助成	12
⑤	米国等におけるとちぎファン拡大推進事業費(新規 一部再掲)	50
ア	とちぎの酒海外展開促進事業費 本県産日本酒の販路拡大に向けたロサンゼルスでのトップセールスやベトナムでの現地プロモーションの実施、ベトナム・タイからのバイヤーの招へい、県内清酒製造業者(蔵元)を対象とした輸出セミナーの開催	11
イ	海外販路開拓支援事業費(米国) 食品関連バイヤーの招へい、食品見本市への出展	5
ウ	インバウンド重点強化事業費(再掲) ロサンゼルスでのトップセールスによる栃木県観光セミナーの開催、東京2020オリンピック・パラリンピック取材で訪日中の海外メディアの本県への招請、米国旅行エージェントの招請	10
エ	県産農産物輸出拡大緊急対策事業費 いちごの鮮度保持や特殊梱包資材の導入に対する助成、なしのベトナムでの検疫規制に対応するための資材設置に対する助成、なしの新規輸出国開拓のための輸送試験及びプロモーションの実施、米国でのとちぎ和	24

	牛の新たな部位の販路開拓に向けたトップセールスの実施、タイでのとちぎフェアの開催及び現地バイヤーとの共同企画による試食販売の実施	
⑥	友好交流先等への魅力発信事業費(新規) 姉妹都市であるインディアナ州等における県産農産物や観光等の魅力発信など	17
⑦	未来につながる結城紬産業振興プロジェクト事業費(一部新規) 紬織物技術支援センターのオープニングイベント及び内覧会の開催、新技術や多工程一貫生産に対応できる人材を育成するための技術研修の実施、高機を使用した新商品開発に対する助成、事業継続・承継セミナーの開催など	11
⑧	とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲) 「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、ミニ面接会の開催など)	177
⑨	学卒者就職支援事業費(一部新規) 高校・企業を訪問する企業等紹介相談員の配置、保護者合同企業説明会の開催など	10
⑩	U I J ターン雇用対策事業費 インターンシップ実施検討企業に対する研修・フォローアップの実施、企業と学生のマッチングの場となるインターンシップフェアの開催、就職促進協定締結校と企業との交流会の開催、合同企業説明会の開催など	8
⑪	外国人材活用強化・多文化共生事業費(一部新規 再掲) 「とちぎ外国人材活用促進協議会」の運営、グローバル人材合同企業説明会(県内、都内、海外)の開催、「とちぎ外国人相談サポートセンター」の運営、多文化共生や災害時の外国人支援に関する実務者研修の実施、とちぎ多文化共生フォーラムの開催、地域日本語教室実態調査の実施、日本語学習支援者を対象とした研修の実施など	42
⑫	外国人介護人材活躍推進事業費(一部新規) 海外での合同企業説明会における県内介護事業所団体等と現地関係機関等とのマッチング支援、外国人介護人材受入準備セミナーの開催、介護業務に従事する外国人を対象とした介護に関する日本語能力研修の実施、外国人介護福祉士候補者の受入事業所が行う学習支援に対する助成	16
3	とちぎの農林業成長プロジェクト	
①	農業大学校「いちご学科」創設事業費(新規 再掲) 教育カリキュラムの策定、キャラバン活動等によるPR、いちご栽培施設の整備(学科創設:令和3(2021)年4月(予定))	7
②	意欲ある新規就農者の確保育成事業費(一部新規 再掲) 新規参入希望者を指導するメンター(指導者)の設置に対する助成、産地等が行う人材確保の取組に対する助成、新規参入希望者が模擬経営を行うためのトレーニングファーム整備に対する助成、経営資源の修繕に対する助成(認定新規就農者、研修生へ譲渡予定の者(農業協同組合、農業者等))、県内の農業法人等への雇用就農希望者に対する就業・定着支援など	63
③	輝く林業人・夢プロデュース事業費 地域林業の紹介映像の制作・配信、高校生等を対象とした訪問型の就業相談・講習会の実施、体感型就業説明会の開催	11
④	人材確保・育成に関する調査・検討事業費(新規) 林業人材確保・育成のあり方に関する検討など	5
⑤	スマート農業とちぎ推進事業費(一部新規 再掲) にら出荷調整機等のスマート農業機器の研究開発及び実証、AIを活用したいちご新品種「栃木i37号」の生育・収量予測ツールの開発、水田における省力化・労働力分散に必要な農業用ドローン等のスマート農業機械の導入に対する助成など	77
⑥	競争力強化生産総合対策費(一部再掲) 産地競争力の強化を図るための共同利用施設の整備に対する助成、生産・出荷コストの低減や高収益な作付体系への転換等を図るための施設整備等に対する助成、加工・業務用露地野菜の生産に必要な機械等の導入に対する助成、次世代モデル温室等における技術実証への助成、既存農業用ハウスへの気象災害による被害防止対策に対する助成など	918
⑦	水田農業構造改革推進事業費(一部新規 一部再掲) 加工・業務用の野菜産地等が集積するクラスターの創出に向けた研究会等の開催、産地	179

づくりモデル地域の形成に向けた機械導入等への助成、産地づくりモデル地域育成事業に取り組む産地を対象とした県単野菜価格安定事業への資金造成に対する助成、経営の規模拡大や低コスト化に必要な機械導入への助成、水田における省力化・労働力分散に必要な農業用ドローン等のスマート農業機械の導入に対する助成、種子生産体制強化に必要な機械導入への助成など

⑧	園芸大国とちぎづくり推進事業費（一部新規 一部再掲）	1,212
ア	施設園芸イノベーション推進事業費（一部新規 一部再掲） トップレベルの施設園芸経営者育成のための高度専門家の派遣、AIを活用したいちご新品種「栃木i37号」の生育・収量予測ツールの開発など	59
イ	いちご王国基盤強化プロジェクト事業費（一部新規 一部再掲） 高品質化や業務需要供給力強化のための施設整備等への助成、新品種生産拡大に向けた施設整備への助成、新品種の一般栽培に向けた苗の緊急増殖や流通体制確立への支援など	213
ウ	施設園芸拡大プロジェクト事業費（一部新規 一部再掲） 生産拡大のための施設整備への助成、分業化のための施設整備への助成、周年雇用を活用した集落営農モデルのための施設整備への助成、なし生産における新技術を活用した改植の促進など	787
エ	土地利用型園芸プロジェクト事業費（一部新規 再掲） 加工・業務用の野菜産地等が集積するクラスターの創出に向けた研究会等の開催、産地づくりモデル地域の形成に向けた機械導入等への助成、産地づくりモデル地域育成事業に取り組む産地を対象とした県単野菜価格安定事業への資金造成に対する助成など	153
⑨	とちぎの農産物ブランド力強化推進事業費（一部新規 一部再掲）	76
ア	とちぎ農産物ブランド化推進事業費（一部新規） 首都圏及び関西圏におけるリーディングブランド認知度等調査の実施、プレミアム商品の認証体制構築に対する助成など	7
イ	栃木の農産物ブランド力強化プロモーション事業費（一部新規 一部再掲） 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした県産農産物のPR、「いちご王国」のPR（「いちご王国・栃木の日」3周年記念イベントの開催、デジタルプロモーションの実施、JR宇都宮駅を活用したPR、関西圏におけるポップアップストアの設置、いちご新品種のプロモーション等）、観光雑誌等を活用したとちぎ和牛の販促キャンペーンに対する助成、悠紀地方とちぎの米のデジタルプロモーションの実施やPRイベント開催等に対する助成など	61
ウ	県産農産物関西プロモーション推進事業費（一部新規） 在阪百貨店での県産農産物の実証販売、飲食店等での県産農産物を使用した栃木フェアの開催、デジタル広告を活用したPRなど	7
エ	栃木の農産物との絆の創出支援事業費 県産農産物の魅力を伝えるためのキャンペーンの実施に対する助成など	1
⑩	とちぎ農産物戦略的輸出拡大事業費（一部新規 一部再掲）	80
	新たに輸出に取り組む生産者等への販路開拓支援、海外バイヤーとの共同企画によるプロモーションの展開、デジタル広告を活用した海外向けPR、いちごの鮮度保持や特殊梱包資材の導入に対する助成、なしのベトナムでの検疫規制に対応するための資材設置に対する助成、なしの新規輸出国開拓のための輸送試験及びプロモーションの実施、米国でのとちぎ和牛の新たな部位の販路開拓に向けたトップセールスの実施、タイでのとちぎフェアの開催及び現地バイヤーとの共同企画による試食販売の実施など	
⑪	畜産競争力強化対策事業費	602
	畜産農家と地域の関係者が連携した畜産クラスターの形成による収益力向上の取組への支援	
⑫	養豚経営生産強化緊急対策事業費	17
	日米貿易協定等の影響軽減に向けた優良種豚の導入に対する助成、団体が行う飼養管理改善・衛生改善の指導に対する助成	
⑬	とちぎ材の家づくり支援事業費（一部新規）	163
	県産木材を使用した木造住宅建設に対する助成（県内：850戸（うち耐震建替分150戸、	

	うち増改築分200戸)、県外:150戸(ポイント付与)、県産石材や鹿沼組子・日光彫を内装材等として使用した場合は上乘せ助成)	
⑭	輝く林業人・夢プロデュース事業費(再掲) 地域林業の紹介映像の制作・配信、高校生等を対象とした訪問型の就業相談・講習会の実施、体感型就業説明会の開催	11
⑮	とちぎの元気な森づくり未来の森整備事業費 皆伐・再造林の促進、獣害対策の促進、次世代林業技術の検証など	442
⑯	森林環境譲与税事業費(一部新規 一部再掲) 森林経営管理制度の円滑な導入のための市町職員に対する研修の実施、県・市町等が森林情報を一元管理するためのクラウドシステムの整備、民間事業者が行う中大規模建築物の木造・木質化への助成、県有施設の木造・木質化の推進、CLTの活用に関する講演会・現地見学会の開催、とちぎ木づかい製品コンテストの開催、林業人材確保・育成のあり方に関する検討など	119
4	観光立県とちぎプロジェクト	
①	観光地域づくり法人(DMO)機能強化事業費(一部新規) 観光地域づくり法人(DMO)運営におけるアドバイザー活用への助成、DMOが実施する那須地域における新たな観光地づくりに対する助成	9
②	「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費(新規 再掲) 参加型サイクルイベントの開催準備等への助成(開催時期:令和3(2021)年5月(予定))	5
③	サイクルツーリズム推進事業費(新規 一部公共 再掲) サイクリングモデルルートにおけるライン標示の整備や案内標識の設置、道の駅における統一サイン看板の設置、サイクリスト向けルートマップの作成・配布、ポータルサイトの開設、協議会の設置・運営	82
④	国立公園満喫プロジェクト推進事業費(一部新規 一部公共 一部再掲) 自然公園内のトイレの洋式化、歩道・園地等の再整備、外国人誘客のための魅力的な自然ガイドコンテンツの開発や国際避暑地記念施設の活用策の検討及び冬季の魅力発信動画の作成、日光地区でのMa a Sを活用した観光地における交通モデルの構築など	501
⑤	関西圏とちぎ魅力発信事業費(一部新規 一部再掲) 「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の運営、在阪メディア・旅行エージェント等の招請、「とちぎ企業立地・魅力発信セミナーin大阪」の開催、フードストアソリューションズフェア2020への出展、「とちぎのいいもの商談会in大阪」の開催など	37
⑥	観光キャンペーン推進事業費(一部新規 再掲) 「本物の出会い 栃木」2020Welcome観光キャンペーンイベントの開催、東京都主催の東京2020オリンピック・パラリンピックイベントへの出展、市町が行う二次交通対策への助成、デジタルメディアを活用したPRの実施、宿泊予約サイト・旅行アプリへの特集記事掲載など	97
⑦	とちぎインバウンド強化対策事業費(一部新規 一部再掲)	124
ア	外国人誘客促進事業費(一部新規) 周遊ルートPR観光素材集の作成、外国人誘客強化に向けた観光情報説明会等の開催、ウェブを活用したターゲティング広告、富裕層向け旅行エージェントとの商談会への参加、外国人観光需要調査の実施など	50
イ	とちぎの周遊・滞在環境向上事業費(一部新規) 外国語対応人材の拡充に向けた研修の実施、24時間対応多言語コールセンターの運営、外国人観光客の誘客に取り組む市町等への助成など	33
ウ	海外誘客プロモーション事業費 台湾(旅行エージェントや教育旅行キーパーソンの招請等)、香港(インバウンド大臣による説明会の開催等)、中国(旅行会社向けPR)、タイ(国際旅行博への出展)、ベトナム(旅行エージェントの招請等)など	20
エ	外国人材活用インバウンド推進事業費(新規) 外国人材を活用した海外の旅行会社に対する旅行商品の造成促進や観光資源の発掘・活用など	11

オ インバウンド重点強化事業費(新規 再掲)	10
ロ サンゼルスでのトップセールスによる栃木県観光セミナーの開催、東京2020オリンピック・パラリンピック取材で訪日中の海外メディアの本県への招請、米国旅行エージェントの招請	
⑧ 先進的インバウンドプロジェクト事業費(新規 再掲)	8
自然ガイドコンテンツの開発、英国大使館別荘記念公園などの国際避暑地記念施設の活用策の検討、冬季の魅力発信動画の作成	
暮らし安心健康戦略	
1 健康長寿とちぎづくりプロジェクト	
① 一人ひとりの健康づくり推進事業費	11
「FUN+WALKアプリ」を活用したとちまる健康ポイント事業の実施、ICTを活用した特定保健指導の導入を促進するための保険者等に対する支援	
② がん総合対策推進費	104
がん診療連携拠点病院等への支援、がん患者の就労支援、全国がん登録の推進など	
③ 介護人材確保対策事業費(一部新規 一部再掲)	85
介護の担い手としての中高齢者等の参画支援、介護周辺業務を元気な高齢者に担ってもらう「ケア・アシスタント」の導入、海外での合同企業説明会における県内介護事業所団体等と現地関係機関等とのマッチング支援、外国人介護人材受入準備セミナーの開催、労働環境の改善に向けた介護ロボット導入に対する助成など	
④ とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲)	177
「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、ミニ面接会の開催など)	
2 安心の医療・介護確保推進プロジェクト	
① 在宅医療推進事業費(一部新規)	62
在宅療養支援診療所等の設備整備に対する助成、機能強化型訪問看護ステーションの設備整備に対する助成、ACP(人生会議)の実践を担う医療・介護従事者による検討会等の開催、在宅医療への薬剤師の取組等を推進するための実践研修など	
② 介護人材確保対策事業費(一部新規 再掲)	85
介護の担い手としての中高齢者等の参画支援、介護周辺業務を元気な高齢者に担ってもらう「ケア・アシスタント」の導入、海外での合同企業説明会における県内介護事業所団体等と現地関係機関等とのマッチング支援、外国人介護人材受入準備セミナーの開催、労働環境の改善に向けた介護ロボット導入に対する助成など	
③ 介護基盤整備等事業費	2,167
小規模特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム等の整備、既存施設のユニット化改修、開設準備に対する助成	
④ 老人保健福祉施設整備助成費	794
広域型特別養護老人ホームの整備に対する助成(創設3か所、増床4か所)	
⑤ 医療機能分化・連携支援事業費(一部新規)	637
急性期病床等から回復期病床に機能転換する医療機関の施設整備に対する助成、設備整備やスタッフ確保に対する助成、地域医療連携推進法人設立等による複数の医療機関で行う医療機能分化・連携の取組に対する助成など	
3 共生社会実現プロジェクト	
① 医療的ケア児支援事業費	8
短期入所事業所における医療的ケア児受入促進、受入等に必要な設備整備等に対する助成、障害児通所支援事業所等の支援人材・コーディネーターの養成、介護職員を対象とした喀痰吸引等の実地研修に必要な指導看護師の派遣	
② 障害者福祉施設整備助成費	43
地域生活支援拠点(創設1か所)、グループホーム(創設1か所)の整備に対する助成	
③ 障害者就労支援事業費(一部新規)	51
工賃向上のための研修会の実施、受注拡大や企業等との協力関係構築に向けた行政機関・商工団体・農業団体等と共同受注窓口(とちぎセルフセンター)による協議会の設置や農業専門家派遣による技術支援、農福連携マルシェの開催など	

④ 障害者行動拡大支援事業費	61
専門家・障害者団体による宿泊施設へのバリアフリー改修の提案・助言、提案等に基づいた宿泊施設のバリアフリー改修に対する助成	
⑤ 子ども若者・ひきこもり対策推進事業費（一部新規）	30
栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターの運営、中高年ひきこもり支援相談員の配置、中高年ひきこもり専用相談電話の設置、ひきこもり支援従事者向け研修の実施など	
4 暮らしの安心実現プロジェクト	
① 交通安全施設整備費（再掲）	1,800
信号機の新設・更新、標識・標示の新設・更新など	
※令2(2020)重点項目：未就学児の移動経路における交通安全対策（信号機改良（LED化）、横断歩道更新等）など	
② 快適で安全な道づくり事業費（公共・県単公共事業費）	10,255
通学路の歩道整備（約15km）など安全で安心な暮らしを支える道づくり	
③ 高齢運転者運転免許証自主返納促進事業費（新規）	1
運転に不安を感じる高齢者に免許証の自主返納を促す広報の実施、自主返納者に各種サービスを提供する協力企業の認証	
④ 歩行者保護意識向上対策事業費（新規）	8
ドライバーの歩行者保護意識の向上を図るための広報啓発	
⑤ 宇都宮東警察署整備費	2,286
宇都宮東警察署庁舎の移転整備（整備期間：平29(2017)～令4(2022)、総事業費：約43億円）	
⑥ 警察航空機更新事業費（新規）	132
警察航空機（双発ヘリコプター「なんたい」）の更新に必要な装備品等の整備など（運航開始：令和3(2021)年7月（予定））	
⑦ 重要犯罪捜査支援システム等更新整備費（新規）	36
重要犯罪捜査支援システム等の更新	
⑧ 再犯防止推進事業費（一部新規）	1
再犯防止シンポジウムの開催、更生保護活動普及啓発のための巡回パネル展の開催、自立更生者の社会復帰の支援を担う人材を育成するための研修の実施、保護観察後の自立支援相談や自立更生ハンドブックの作成など	
⑨ 特殊詐欺対策費	53
被害防止コールセンターの運営、被害防止検定の実施など	
⑩ 性犯罪・性暴力被害者支援事業費	9
とちぎ性暴力被害者サポートセンター（とちエール）の運営、性暴力被害の未然防止対策や対応方法に関する教職員向け研修会の開催、地域において被害者をサポートする人材の養成講座の開催など	
⑪ DV被害者等自立生活支援事業費	6
民間シェルター等に居住する被害者の自立支援、一時保護を受けずに地域で暮らす被害者に対する心理的ケア等の支援、地域支援サポーター交流会の開催、若年女性の性暴力被害防止を図るための高校等への出前講座の実施など	
⑫ 消費者行政活性化推進事業費（一部新規）	71
消費生活相談員に対する研修会の開催、市町相談窓口への支援、市町における相談体制強化等に対する助成、ライフステージに応じた消費者教育の推進、若年者向け映像教材の制作、栃木県消費者基本計画の改定など	

快適実感安全戦略

1 災害に強いとちぎの基盤づくりプロジェクト	
① 災害対策強化事業費（一部新規 再掲）	37
地域防災計画の改定、地区防災計画の策定を支援する専門家の派遣、消防団員（消防団長・分団長）を対象とした自主防災組織との連携協力に関する研修会の開催、消防団サポート事業の実施、災害ボランティア連絡会議の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、適切な避難行動に関する啓発リーフレット等の作成・配布など	

- ② 避難対策等強化事業費(一部再掲) 1
市町職員を対象とした避難勧告発令等に関する研修会の開催、水害に対する県民の防災意識の高揚を図るシンポジウムの開催など
- ③ 警察航空機更新事業費(新規 再掲) 132
警察航空機(双発ヘリコプター「なんたい」)の更新に必要な装備品等の整備など(運航開始:令和3(2021)年7月(予定))
- ④ 気候変動対策事業費(一部新規) 16
気候変動対策推進計画の策定、新たに設置する「栃木県気候変動適応センター」による気候変動に関する情報の収集・分析及び普及啓発など
- ⑤ 緊急防災・減災対策事業費(再掲) 1,000
災害の未然防止及び被害低減を図るための堆積土除去、調節池設置、急傾斜地対策など
- ⑥ 堤防強化緊急対策プロジェクト事業費(新規 再掲) 3,000
長時間の洪水に耐える堤防強化対策
- ⑦ 耐震改修等促進事業費 216
民間住宅の耐震診断・補強計画作成・耐震改修・耐震建替に対する助成、ブロック塀等の除却に対する助成、耐震診断が義務付けられた民間大規模建築物の耐震補強計画作成・耐震改修に対する助成
- ⑧ 県有建築物耐震化推進事業費 403
特定天井(高さ6m超、水平投影面積200㎡超かつ質量2kg/㎡超の吊り天井)の改修
- ⑨ 県庁舎等長寿命化推進事業費(新規) 1,710
「栃木県県有建築物長寿命化工事実施計画」等に基づく県有建築物の計画的な改修
- ⑩ 那須庁舎整備費 341
那須庁舎の建替整備のための建築主事など(整備期間:令元(2019)~令5(2023)、総事業費:約56億円)
- ⑪ 県立学校施設長寿命化推進事業費(再掲) 1,424
「栃木県立学校施設長寿命化保全計画」等に基づく県立学校の校舎等の計画的な改修

[公共事業等](一部再掲)

公共事業等=公共事業費+県単公共事業費+直轄事業費負担金

区分	①元(2019)年度当初	②元(2019)年度2月補正(国経済対策)	③2(2020)年度当初	④補正+2当初(②+③)	⑤伸び率(④/①)
環境森林部	4,836	268	4,857	5,125	106.0%
農政部	9,143	2,730	9,679	12,409	135.7%
県土整備部	65,182	25,704	68,047	93,751	143.8%
計	79,161	28,702	82,583	111,285	140.6%

【参考】30(2018)年度2月補正を加えた公共事業等の伸び率:(元(2019)2月補正+2(2020)当初 / (30(2018)2月補正+元(2019)当初)=122.2%

2 暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト

- ① 「小さな拠点」づくり支援事業費 50
中山間地域等で日常生活に必要なサービス機能等の確保を図る「小さな拠点」の形成に取り組む市町への支援
- ② 栃木ふるさと支援センターモデル事業費 8
地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「ふるさと支援センター」を設立する市町への助成など
- ③ 交通系ICカード導入助成費(新規) 83
県内の民間バス等で利用可能な交通系ICカード導入に必要なIC車載機等の設備整備に対する助成
- ④ 生活交通ネットワーク形成促進事業費(新規 再掲) 46
無人運転移動サービス導入に向けたシンポジウムの開催や導入検討調査・実証実験の実施、時刻表やルート・バス停位置などバス運行情報データを整備する市町への専門家派遣
- ⑤ 芳賀・宇都宮LRT整備事業費補助金 630

宇都宮市・芳賀町が実施するLRT整備事業に対する助成

3 持続可能なエネルギー社会実現プロジェクト

- | | |
|--|-----|
| ① 再生可能エネルギー導入促進事業費（一部新規） | 697 |
| 中小企業を対象とした災害時電源対策としての太陽光発電設置可能性調査の実施、事業用再生可能エネルギー発電設備等の導入に対する貸付（融資枠：3億円）、事業所を対象とした排熱利用設備導入可能性調査の実施など | |
| ② 奥日光EV導入促進事業費（一部新規 再掲） | 103 |
| 民間事業者が試験運行するMaasを活用したデマンド交通と連携して行う自立運営に向けた諸課題の調査分析、県有バスのEV化更新、カーシェアリング促進のための県営駐車場へのEV充電器の整備、Maas利用促進のための普及啓発、日光EV推進連携会議の運営 | |
| ③ FCV導入促進事業費（一部新規） | 105 |
| 商用水素ステーションの整備に対する助成、FCV導入に対する助成 | |
| ④ エネルギー産業立地促進補助金（新規 再掲） | 450 |
| 県内産業団地等へのエネルギー産業関連企業の立地に対する助成 | |

[元気発信プラン関連事業]

- | | |
|--|-----|
| ① 県営最終処分場整備運営事業費（一部新規） | 262 |
| 処分場の建設、搬入道路の建設、環境対策の実施、用地管理、北沢地区不法投棄物撤去のための設計など | |
| ② プラスチックごみ削減対策事業費（新規） | 6 |
| 海洋プラスチックごみ削減機運醸成のための講演会の開催、県民の日記念イベントでの飲食提供者によるリサイクル食器のモデル使用など | |

誇れる地域づくり戦略

1 魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト

- | | |
|--|-----|
| ① わがまち未来創造事業費 | 100 |
| 地方創生に向けた市町における地域づくり団体等の取組や複数の市町等による広域的な取組に対する助成 | |
| ② 栃木ふるさと支援センターモデル事業費（再掲） | 8 |
| 地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「ふるさと支援センター」を設立する市町への助成など | |
| ③ 「小さな拠点」づくり支援事業費（再掲） | 50 |
| 中山間地域等で日常生活に必要なサービス機能等の確保を図る「小さな拠点」の形成に取り組む市町への支援 | |
| ④ 「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費（新規 再掲） | 5 |
| 参加型サイクルイベントの開催準備等への助成（開催時期：令和3（2021）年5月（予定）） | |
| ⑤ サイクルツーリズム推進事業費（新規 一部公共 再掲） | 82 |
| サイクリングモデルルートにおけるライン標示の整備や案内標識の設置、道の駅における統一サイン看板の設置、サイクリスト向けルートマップの作成・配布、ポータルサイトの開設、協議会の設置・運営 | |
| ⑥ “とちぎの農村”関係人口創出・拡大事業費（新規 再掲） | 17 |
| ア 農村ファン受入体制強化事業費 | 5 |
| グリーン・ツーリズムに取り組む地域組織が行う都市と農村の交流を促進するための将来ビジョン作成に対する助成、将来ビジョンの実践に向けた旅行者の受入体制強化や情報発信等に対する助成 | |
| イ 農村ファン活躍支援モデル事業費 | 12 |
| 農村地域住民と都市住民による協働活動をマッチングするための交流サイト開設に向けた検討・設計、都市住民に向けた協働活動に関する動画の作成やデジタル広告によるPR、中間支援団体（NPO等）による協働活動のモデル地域づくりなど | |
| ⑦ 地域と学校の連携・協働推進事業費（新規） | 9 |
| 学校と地域の連携を図るためのモデル校への支援チームの派遣やフォーラムの開催、高校生を中心とした地域課題解決等を図る活動に対する助成など | |

⑧	未来を創る高校生地域連携・協働推進事業費(新規 再掲) 県立高校における地域と共に行う課題解決やブランド開発の取組を通じた将来のとちぎを支える人材育成	10
⑨	とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲) 「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、ミニ面接会の開催など)	177
⑩	とちぎU I Jターン・定住促進・関係人口創出事業費(一部新規 再掲) 移住と仕事のワンストップ相談、移住に興味がある東京圏在住の若年層に向けたデジタル広告の発信、東京圏在住の20~30代の女性に対する本県へのU I Jターン意識の醸成を図るための交流会の開催、任期が終了する地域おこし協力隊員に対する就職相談会の開催、県内の大学生等を対象としたデジタルマーケティングを活用したとちぎの魅力発信など	78
2	とちぎの文化創造プロジェクト	
①	とちぎ文化振興基金事業費(一部再掲) 地域づくりやとちぎの魅力アップ等に資する文化芸術活動、地域伝統文化の継承事業、東京2020オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成など	19
②	文化財保存事業費補助金 国、県指定文化財の保護、保存(国指定7件、県指定5件)	21
③	とちぎ版文化プログラム推進事業費(一部新規 再掲) 「室」をテーマとした県民の日記念イベントや都内での本県文化の魅力発信イベントの実施、博物館・美術館における企画展等の開催、総合文化センターリニューアル記念公演に対する助成、東京2020オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成、県内高校・大学生等によるメディア芸術活動成果発表や本県出身若手クリエイターとの交流を行う「とちぎメディア芸術交流会」の開催	30
3	とちぎの誇りプロジェクト	
①	とちぎの高校生「じぶん未来学」推進事業費(一部新規) 新学習指導要領を踏まえたプログラム改訂の検討、高校生が家族の意義や地域社会等について主体的に学ぶ「じぶん未来学」の推進	2
②	栃木県ブランド確立推進事業費(一部新規 再掲) 首都圏及び関西圏在住の20~30代女性に対するデジタルマーケティングを活用した県の認知獲得のための情報発信、PR会社の専門的な知識等を活用したメディアへの働きかけ、県内在住の女性によるSNSを活用した「栃木暮らし」等の情報発信促進など	41
③	とちぎデジタル戦略推進事業費(新規 再掲) デジタル戦略の策定、デジタルマーケティングアドバイザー等の配置	18
④	関西圏とちぎの魅力発信事業費(一部新規 再掲) 「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の運営、在阪メディア・旅行エージェント等の招請、「とちぎ企業立地・魅力発信セミナーin大阪」の開催、フードストアソリューションズフェア2020への出展、「とちぎのいいもの商談会in大阪」の開催など	37
⑤	特定外来生物対策事業費(一部新規) クビアカツヤカミキリによる被害拡大防止対策の実施(被害木の伐倒に対する支援、初動防除実施時に必要な資機材の配備や研修会の開催、飛散防止ネット購入に対する助成など)、県内特定外来生物対策のための行動宣言の検討	8
⑥	とちぎの元気な森づくり県民税事業費(一部新規 一部再掲)	814
ア	とちぎの元気な森づくり未来の森整備事業費(再掲) 皆伐・再造林の促進、獣害対策の促進、次世代林業技術の検証など	442
イ	とちぎの元気な森づくり里山林整備事業費 地域提案による里山林の整備への支援、野生獣被害低減のための里山林整備への支援、里山林の維持管理への支援など	223
ウ	とちぎの元気な森づくり森林所有対策事業費・県民会議等事業費・地域活動支援事業費(一部新規) 森林組合等が行う地籍調査及び地籍調査の成果と同様の取扱いが可能と	149

なる地籍整備事業の実施に向けた計画策定への助成、県民税事業の普及啓発、評価・検証、企業と森づくり活動団体とのマッチングなど

- ⑦ 森林環境譲与税事業費（一部新規 再掲） 119
 森林経営管理制度の円滑な導入のための市町職員に対する研修の実施、県・市町等が森林情報を一元管理するためのクラウドシステムの整備、民間事業者が行う中大規模建築物の木造・木質化への助成、県有施設の木造・木質化の推進、CLTの活用に関する講演会・現地見学会の開催、とちぎ木づかい製品コンテストの開催、林業人材確保・育成のあり方に関する検討など
- ⑧ 地域ぐるみの総合的な鳥獣対策促進事業費（一部新規） 461
 シカ・イノシシ等の捕獲に係る市町等への助成、シカ・イノシシの生息数半減に向けた捕獲奨励のための有害捕獲従事者に対する助成、クマ出没地域への専門家派遣、ICTを活用した被害防除や捕獲技術の実証、イノシシ等の移動経路分断のための河川区域の除草等による大規模緩衝帯の設置に対する助成及び河川区域の伐木・刈り払いの実施など
- ⑨ 鳥獣から農作物を守る対策事業費 118
 ハクビシンによる被害を防止するための講習会の開催や専門家の派遣、鳥獣被害防止のための施設整備等に対する助成、カワウによるアユ等の食害防止対策の実施など

次期プランの策定

- ① 次期プラン策定費 25
 令和3(2021)年度を初年度とする次期プランの策定、広報など

とちぎ元気発信プランの推進に向けて

- (1) 持続可能な財政運営
- 県債残高の抑制
 令和2(2020)年度末の県債残高（臨時財政対策債を除く）を平成26(2014)年度末（5,947億円）の水準以下に抑制
 令和2(2020)年度末県債残高見込み（臨時財政対策債を除く）：6,396億円
 - 超長期債（20年債）の発行
 低金利の状況や将来の金利上昇に備えたリスク分散の観点から、市場公募等により20年債（定時償還）を発行
- (2) 歳入の確保
- 県税収入の確保
 - ・県税徴収率向上のための取組
 収入未済額の約9割を占める個人県民税の徴収対策を引き続き推進
 ※個人県民税収入未済額 平30(2018)実績：約29億円 → R3(2021)目標：約20億円
 (3割削減)
 - その他
 - ・栃木県総合運動公園陸上競技場におけるネーミングライツの導入
 - ・ふるさと納税の推進（個人・企業）
 - ・使用料・手数料の改正 【238件、影響額約63百万円】
 〈主なもの〉
 - ・栃木県総合運動公園北・中央エリア使用料の新設・改定
 - ・とちぎスポーツ医科学センター使用料の新設 等
- (3) 事務事業の見直し等
- 廃止・見直し事業 【143事業、削減額約43億円】
 〈主なもの〉
 - ・フードバレーとちぎ6次産業化推進事業費（他の研究事業と併せて実施することによる見直し）
 - ・生涯現役応援事業費（就労に関する相談をとちぎジョブモール等と連携して実施することによる見直し）
 - ・デスティネーションキャンペーン管理費（所期の目的達成による廃止）
 - 働き方改革に向けたプロセスの効率化等
 〈主なもの〉
 - ・業務効率化のためのICTの活用等
 RPAの本格導入、タブレット端末を利用した業務の効率化・省力化、ペーパーレス会議進行

- システムの導入、テレワークの導入、官公需契約調査などデータ集計業務の省力化・効率化等
- ・学校における働き方改革の推進
出席管理や成績管理等を一元的に行う統合型校務支援システムの導入、時間外電話対応装置の導入等

(4) 県有財産の適正管理と有効活用

○ 公共施設等の総合的・計画的な管理

- ・「栃木県公共施設等総合管理基本方針」に基づき、安全・安心の確保、公共施設等の長寿命化、最適化を推進

※全施設類型において個別施設計画を策定

〈主なもの〉

- ・県庁舎等長寿命化推進事業費
- ・県立学校施設長寿命化推進事業費

○ 県有財産の総合的な利活用の推進

- ・未利用財産の処分及び貸付を引き続き推進
産業技術センター隣接県有地等を産業用地に整備等
- ・利用見込みのない老朽建築物の除却
- ・地方行政庁舎の集約化

那須庁舎、県北健康福祉センター、那須農業振興事務所、大田原土木事務所の建替・集約化

(5) 組織力の強化

○ 効果的・効率的な組織づくり

令和2(2020)年度組織改編

○ 適正な定員管理

目標：一般行政部門の職員数4,300人程度(令和3(2021)年4月1日現在)

実績：4,291人(平成31(2019)年4月1日現在)

引き続き、新たな行政需要を踏まえながら、適正な定員管理を実施

2 令和2年度栃木県公債管理特別会計予算

本予算は、満期一括償還方式の県債の償還等に要する経費を計上したものであり、予算の総額は559億8,642万円となり、前年度当初予算と比較して1.4%の増となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A - B)
1 繰入金	10,133,420	10,016,760	116,660
2 県債	45,853,000	45,197,000	656,000
合計	55,986,420	55,213,760	772,660

(2) 歳出

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A - B)
1 公債費	55,986,420	55,213,760	772,660
合計	55,986,420	55,213,760	772,660

3 令和2年度栃木県営林事業特別会計予算

本予算は、県営林の管理等に要する経費を計上したものであり、予算の総額は4億1,838万円となり、

前年度当初予算と比較して9.9%の減となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 使用料及び手数料	11,627	11,627	
2 国庫支出金	25,516	17,767	7,749
3 財産収入	109,161	172,850	△ 63,689
4 繰入金	239,972	236,169	3,803
5 繰越金	30,110	21,918	8,192
6 諸収入	1,994	3,949	△ 1,955
合 計	418,380	464,280	△ 45,900

(2) 歳出

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 県営林事業費	180,163	191,695	△ 11,532
2 公債費	237,917	272,285	△ 34,368
3 予備費	300	300	
合 計	418,380	464,280	△ 45,900

4 令和2年度栃木県林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計予算

本予算は、林業・木材産業改善資金等の貸付けに要する経費を計上したものであり、予算の総額は2億4,477万円となり、前年度当初予算と比較して14.0%の増となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 貸付勘定	243,000	213,000	30,000
2 業務勘定	1,770	1,770	
合 計	244,770	214,700	30,000

(2) 歳出

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
---	-------------------	-------------------	----------------

1 貸付勘定	243,000	213,000	30,000
2 業務勘定	1,770	1,770	
合計	244,770	214,770	30,000

5 令和2年度地方独立行政法人県立病院貸付金特別会計予算

本予算は、地方独立行政法人である県立病院に係る地方債の管理等に要する経費を計上したものであり、予算の総額は25億4,648万円となり、前年度当初予算と比較して31.0%の減となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A - B)
1 諸収入	1,938,152	2,394,618	△ 456,466
2 県債	608,328	1,294,992	△ 686,664
合計	2,546,480	3,689,610	△ 1,143,130

(2) 歳出 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A - B)
1 地方独立行政法人県立病院貸付金	608,328	1,294,992	△ 686,664
2 公債費	1,938,152	2,394,618	△ 456,466
合計	2,546,480	3,689,610	△ 1,143,130

6 令和2年度栃木県母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算

本予算は、母子、父子及び寡婦福祉資金の貸付に要する経費を計上したものであり、予算の総額は6億1,335万円となり、前年度当初予算と比較して15.3%の増となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A - B)
2 繰越金	349,834	259,201	90,633
3 諸収入	263,516	272,879	△ 9,363
合計	613,350	532,080	81,270

(2) 歳出 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比較 (A - B)

1	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	613,350	532,080	81,270
	合 計	613,350	532,080	81,270

7 令和2年度栃木県心身障害者扶養共済事業特別会計予算

本予算は、保護者死亡後の心身障害者に年金を支給するために要する経費を計上したものであり、予算の総額は2億9,862万円となり、前年度当初予算と比較して1.5%の増となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 共 済 掛 金 収 入	25,414	21,253	4,161
2 国 庫 支 出 金	53,520	53,520	
3 繰 入 金	56,878	56,891	△ 13
4 繰 越 金	27	15	12
5 諸 収 入	162,781	162,481	300
合 計	298,620	294,160	4,460

(2) 歳出 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 心身障害者扶養共済事業費	298,620	294,160	4,460
合 計	298,620	294,160	4,460

8 令和2年度栃木県国民健康保険特別会計予算

本予算は、国民健康保険事業の運営に要する経費を計上したものであり、予算の総額は1,798億4,588万円となり、前年度当初予算と比較して2.0%の減となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 分 担 金 及 び 負 担 金	57,923,112	62,436,109	△ 4,512,997
2 国 庫 支 出 金	50,170,333	52,981,929	△ 2,811,596
3 財 産 収 入	903	1,004	△ 101
4 繰 入 金	11,829,852	12,706,725	△ 876,873
6 諸 収 入	59,921,680	55,483,093	4,438,587

合 計	179,845,880	183,608,860	△ 3,762,980
-----	-------------	-------------	-------------

(2) 歳出 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 国民健康保険事業費	179,845,880	183,608,860	△ 3,762,980
合 計	179,845,880	183,608,860	△ 3,762,980

9 令和2年度栃木県中小企業高度化等資金貸付事業特別会計予算

本予算は、中小企業高度化等資金貸付金等の管理等に要する経費を計上したものであり、予算の総額は13億1,542万円となり、前年度当初予算と比較して505.6%の増となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 分担金及び負担金	6	6	
2 繰越金	26,170	140,546	△ 114,376
3 諸収入	51,744	76,648	△ 24,904
4 県債	1,237,500		1,237,500
合 計	1,315,420	217,200	1,098,220

(2) 歳出 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 中小企業高度化等資金貸付事業費	1,279,090	163,524	1,115,566
2 公債費	36,330	53,676	△ 17,346
合 計	1,315,420	217,200	1,098,220

10 令和2年度栃木県就農支援資金貸付事業特別会計予算

本予算は、就農支援資金の償還等に要する経費を計上したものであり、予算の総額は1億686万円となり、前年度当初予算と比較して9.0%の減となった。

歳入及び歳出の予算額の内訳は、それぞれ次のとおりである。

(1) 歳入 (単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 農業改良資金貸付勘定	1,586	2,843	△ 1,257

2 農業改良資金業務勘定	1,574	1,767	△ 193
3 就農支援資金貸付勘定	102,264	111,086	△ 8,822
4 就農支援資金業務勘定	1,436	1,724	△ 288
合 計	106,860	117,420	△ 10,560

(2) 歳出

(単位 千円)

款	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A - B)
1 農業改良資金貸付勘定	1,586	2,843	△ 1,257
2 農業改良資金業務勘定	1,574	1,767	△ 193
3 就農支援資金貸付勘定	102,264	111,086	△ 8,822
4 就農支援資金業務勘定	1,436	1,724	△ 288
合 計	106,860	117,420	△ 10,560

11 令和2年度栃木県病院事業会計予算

本予算は、岡本台病院の運営等に要するものであり、その内容は次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	収 入			支 出		
	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A) - (B)	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A) - (B)
収 益 的 収 支	2,924,000	2,822,000	102,000	2,878,000	2,748,000	130,000
資 本 的 収 支	99,000	212,000	△ 113,000	161,000	303,000	△ 142,000
計	3,023,000	3,034,000	△ 11,000	3,039,000	3,051,000	△ 12,000

12 令和2年度栃木県流域下水道事業会計予算

本予算は、流域下水道及び下水道資源化工場の維持管理並びに建設等に要するものであり、その内容は次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	収 入			支 出		
	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A) - (B)	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A) - (B)
収 益 的 収 支	9,834,000		9,834,000	9,849,000		9,849,000
資 本 的 収 支	1,929,000		1,929,000	2,851,000		2,851,000

計	11,763,000		11,763,000	12,700,000		12,700,000
---	------------	--	------------	------------	--	------------

13 令和2年度栃木県電気事業会計予算

本予算は、川治第一発電所ほか11発電所における電気事業に要するものであり、その内容は次のとおりである。

(単位 千円)

区分	収 入			支 出		
	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)
収益的収支	2,564,000	2,257,000	307,000	2,419,000	2,154,000	265,000
資本的収支	388,000	351,000	37,000	853,000	883,000	△ 30,000
計	2,952,000	2,608,000	344,000	3,272,000	3,037,000	235,000

14 令和2年度栃木県水道事業会計予算

本予算は、県営水道用水供給事業(北那須・鬼怒)に要するものであり、その内容は次のとおりである。

(単位 千円)

区分	収 入			支 出		
	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)
収益的収支	2,127,000	2,157,000	△ 30,000	2,045,000	2,017,000	28,000
資本的収支	1,000	1,000		655,000	1,044,000	△ 389,000
計	2,128,000	2,158,000	△ 30,000	2,700,000	3,061,000	△ 361,000

15 令和2年度栃木県工業用水道事業会計予算

本予算は、鬼怒工業用水道事業に要するものであり、その内容は次のとおりである。

(単位 千円)

区分	収 入			支 出		
	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)
収益的収支	1,015,000	850,000	165,000	955,000	771,000	184,000
資本的収支	18,000	10,000	8,000	343,000	179,000	164,000
計	1,033,000	860,000	173,000	1,298,000	950,000	348,000

16 令和2年度栃木県用地造成事業会計予算

本予算は、工業用地整備事業等に要するものであり、その内容は次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	収 入			支 出		
	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)
収 益 的 収 支	790,000	2,114,000	△ 1,324,000	735,000	1,948,000	△ 1,213,000
資 本 的 収 支	2,401,000	1,751,000	650,000	3,174,000	2,525,000	649,000
計	3,191,000	3,865,000	△ 674,000	3,909,000	4,473,000	△ 564,000

17 令和2年度栃木県施設管理事業会計予算

本予算は、栃木県民ゴルフ場及び栃木県本町合同ビルの運営等に要するものであり、その内容は次のとおりである。

(単位 千円)

区 分	収 入			支 出		
	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)	令和2年度当初予算額 (A)	令和元年度当初予算額 (B)	比 較 (A)-(B)
収 益 的 収 支	407,000	406,000	1,000	355,000	355,000	
資 本 的 収 支		33,000	△ 33,000	61,000	94,000	△ 33,000
計	407,000	439,000	△ 32,000	416,000	449,000	△ 33,000

(財政課)